

| 件名                    | 概要                                                                                                                                     | 議決結果         |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 町道路線の廃止               | イオン九州株式会社による大型店舗建設に伴うもの及び道路の機能を有していないことなどにより廃止をするもの。                                                                                   | 可決<br>(全員賛成) |
| 町道路線の認定               | イオン九州株式会社による大型店舗建設に伴うもので、その店舗用地以外について認定をするもの。                                                                                          |              |
| 福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更   | 福岡県市町村職員退職手当組合の円滑な運営を図るため、組合の議会の議員の選挙区及び定数に関する規定を変更することに伴うもの。                                                                          |              |
| 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること  | 本年12月で任期満了となります <b>境良典氏</b> の再任の意見をもとめられたもの。                                                                                           | 適任<br>(全員賛成) |
| 株式会社大木町健康づくり公社の経営状況報告 | (営業経過と成果)<br>・前年度入館者は、4031人増の18万8108人。<br>・健康教室の実施で、地域住民の健康づくりに貢献。<br>・おおき循環センター「くるるん」の運営に加わり見学の際のアクアス利用により売上増加。<br>・今期税引き後の当期利益は81万円。 | 報告のみ         |

- 請願書名 品目横断的経営安定対策の見直しに関する請願書
- 請願者 福岡大城農業協同組合代表理事組合長 中村廣行
- 紹介議員 眞崎 萬次
- 要旨

平成19年度より始まった品目横断的経営安定対策の仕組に対し、生産現場では様々な問題が発生するとともに、対策への不平不満が高まっていることから、下記事項について請願されました。

- ①対象者要件の緩和について。
  - ②生産条件不利補正対策（過去の生産実績に基づく交付金）の対象期間平均生産面積の見直しについて。
  - ③生産条件不利補正対策（毎年の生産量・品質に基づく交付金）の対象数量の拡充について。
  - ④収入減少影響緩和交付金の補填対象金額の拡充について。
  - ⑤各種申請書類の簡素化について。
- この請願書は本会議で採択しました。



- 意見書名 品目横断的経営安定対策の見直しに関する意見書
- 提出議員 菰方 重義
- 賛成議員 中島藤美、近藤純久

この意見書を採択し、内閣総理大臣をはじめ、各関係機関に送付しました。



10月3日、大木町区長会との懇談会を開催し、議員定数問題、市町村合併問題、保育園の民営化の問題等について活発な意見交換を行った。

## 区長会と議会議員との懇談会